

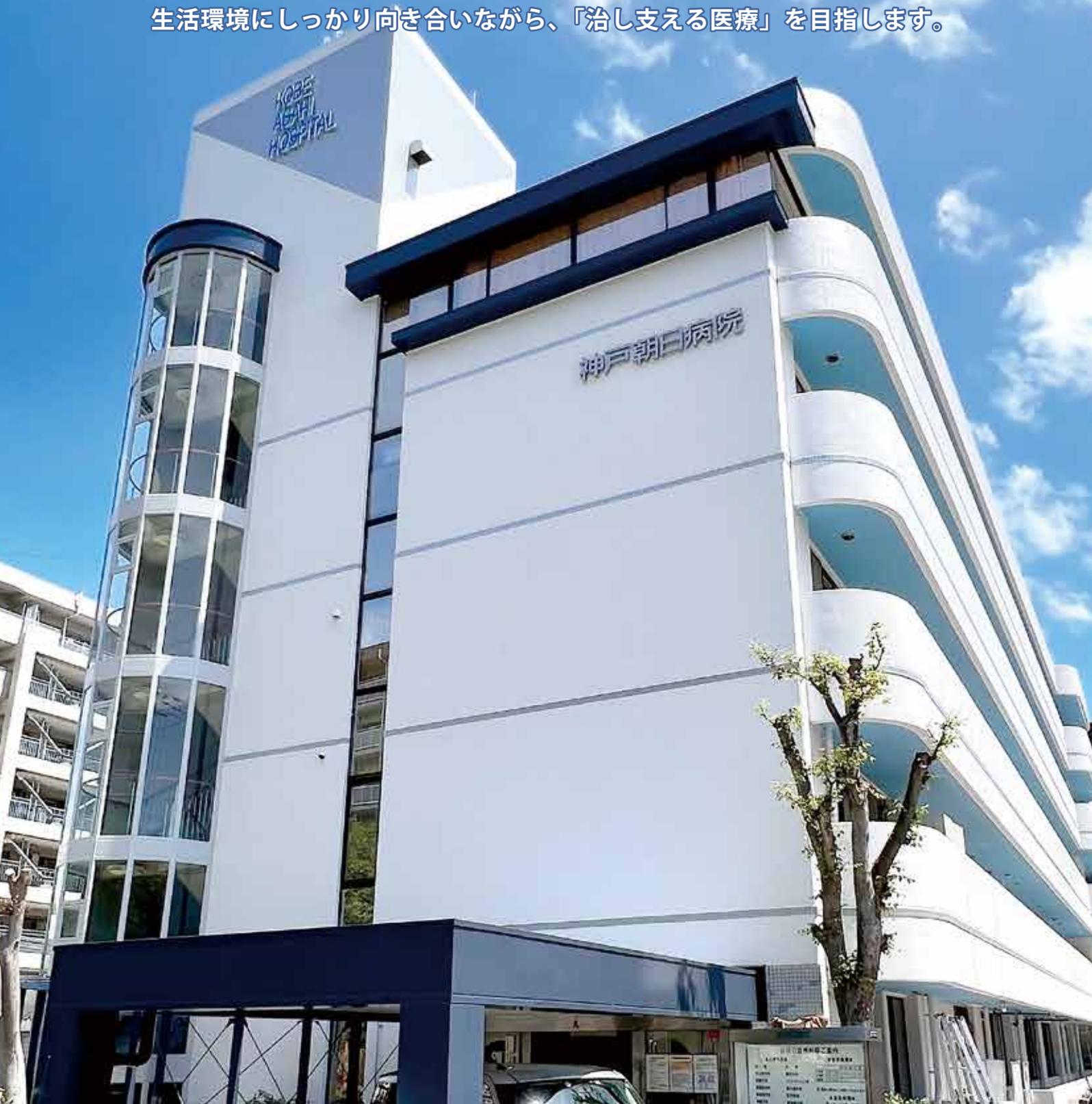
Kobe Asahi Hospital

医療法人社団秀英会

神戸朝日病院

専門診療 × 地域医療

一人ひとりの患者様の人生に真摯にかかわり、それぞれの患者様の思いや生活環境にしっかり向き合いながら、「治し支える医療」を目指します。



専門診療

肝炎・脂肪肝・肝硬変・肝癌 (B型・C型)

兵庫県肝疾患専門医療機関としてウイルス性肝炎・脂肪肝・アルコール性肝障害～肝硬変・肝癌・肝不全(急性/慢性)にいたるまで肝疾患の診断と治療を行っています。血液検査でALT値が30以上であった方はご相談ください。

※日本肝臓学会推奨



専門医が行う内視鏡診断と治療

おなかの痛み・胸やけ・血便などの症状がある時や、健診で便潜血検査陽性時、ピロリ菌チェックやポリプ切除も含めて、上下部内視鏡検査・治療すべて対応可能です。また、胆石・総胆管結石処置や膵のう胞の精査などの胆膵内視鏡検査・治療も幅広く行っています。



IVR 治療

血管撮影装置や CT などの画像を見ながらカテーテルや針を用いて行う治療です。肝癌の治療や胆のう・膿瘍ドレナージ・透析シャント拡張術等を行っています。



人工透析室

腎臓内科/透析専門医による一人ひとりの病態に応じた慢性腎不全・透析治療を行います。無料送迎サービスも提供しています。



外科手術

胆嚢結石症、急性虫垂炎、単径ヘルニアなどの良性疾患から胃癌・結腸癌などの悪性疾患まで、患者様のニーズに合わせて鏡視下にて低侵襲手術も可能です。また、大腿骨頸部骨折などの整形外科手術も対応しています。



循環器専門医による検査と治療

心電図、心エコー、ホルター心電図、心臓 CT 等の検査を行っており、心不全や、心房細動などの不整脈、大動脈弁狭窄症などの心臓弁膜症、狭心症など循環器内科領域の診断と治療を行っております。



地域のかかりつけ機能・在宅療養支援病院

「風邪」、「腹痛」、「息切れ」、「めまい」、「頭痛」、「もの忘れ」、「足のむくみ」、「なんとなく調子が悪い」、「熱っぽい」などどんな症状でも、また、健診で異常を指摘された場合(肝機能障害、血尿、血便など)、健康について気になることがある場合にも、いつでもご受診ください。インフルエンザ/コロナも含めたワクチン接種や神戸市認知機能検診(1段階・2段階)も行っています。一般病棟/地域包括ケア病棟を活用し、通常の入院診療に加えて、レスパイト(在宅介護サポート)入院や緩和ケア対応、在宅療養患者の褥瘡や急変時の入院もご相談ください。



地域ネットワーク

神戸市の地域医療構想に基づき、超急性期病院(神戸大学・神戸中央市民病院・西市民病院)から地域のクリニック、施設まで幅広く連携しながら急性期～回復期の病床機能を持ち「地域包括期病院」としての役割を果たしています。

地域医療

生活サポート・退院支援

疾病に対する診療に加えて、患者様それぞれの病状や生活環境に応じた栄養状態へのアプローチやリハビリテーション、ご家族の思いに寄り添った退院支援も含めて、総合的にお役に立てるように取り組んでいます。



24 時間対応の訪問看護

訪問看護ステーションは、「医療法人社団 秀英会」グループとして隣接する神戸朝日病院と情報を共有しながら 24 時間訪問看護体制を備えています。



人間ドック・健診

インターネットでも予約を受け付けています。基本的な検査に加え胃カメラ、肺ドック、脳ドック、MRI、エコーも可能です。

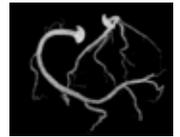
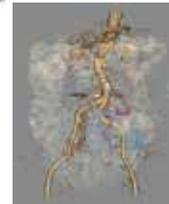
※協会けんぽにご加入されている方は、補助を使って受診することができます。



内視鏡

- ・上部消化管内視鏡検査（経口/経鼻）
- ・下部消化管内視鏡検査
（日帰りポリープ切除対応も行います）
- ・内視鏡的逆行性胆管膵管造影術（ERCP）
- ・内視鏡的粘膜切除術（EMR）
- ・内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）
- ・超音波内視鏡（EUS）
- ・超音波内視鏡ガイド下穿刺吸引術（EUS-FNA）
- ・Interventional EUS
（EUS-HGS、EUS-CDS、EUS-CD、EUS-rendezvous 等）
- ・胃瘻(PEG)造設術

- 内視鏡専門医が検査・治療を行います。
- 患者様の苦痛軽減のため、ご希望に応じて鎮静剤を使用いたします。
- 上部・下部内視鏡検査を同日に施行可能です。
- 超音波内視鏡による胆膵領域の検査が可能です。
- 女性医師による内視鏡検査も行います。
- 神戸市胃がん健診で胃カメラ可能です。
- 神戸市大腸がん検診後の精密検査（下部内視鏡検査）が可能です。



左：手術ナビゲーションCT画像
右：冠動脈CT画像

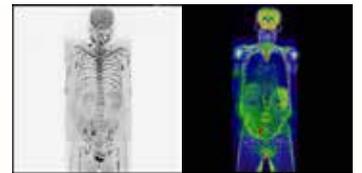
CT

キヤノン製80列マルチスライスCTにて撮像しています。
ハード面では、基本的な検査に加え、心臓（冠動脈）の検査をはじめ、広範囲を対象とした検査も短時間での撮影が可能となりました。
ソフト面では、人工知能を用いた画像構築が可能となり、極めて少ない放射線量でも鮮明な画像が撮影できます。検査内容にもよりますが、被ばく量を最大で約10分の1にすることが可能です。造影検査においても、同様に少ない造影剤量でも鮮明な画像が取得できるため、副作用への安全対策として、最大で従来の半量での検査も行っています。腎臓が悪いと言われた方でも安心して検査をご依頼ください。



MRI

シーメンス製MRI装置（1.5T）にて撮像しています。
せまいと感じるMRI装置を少しでも開放的な空間となるよう70cmと広いガントリ（トンネル部）を採用し圧迫感を低減しながら検査が出来ます。
また、ベッド内部に受信コイルを実装しており、DWIBS（全身拡散強調画像）など全身を対象とした検査にも対応しています。



DWIBS 画像

IVR治療

キヤノン製多目的 X 線 TV システム Ultimax-i にて撮像しています。

- ・各種臓器の生検（肝臓、甲状腺、乳腺、肺、腎臓 他）
- ・肝動脈化学塞栓療法（TACE）
- ・ラジオ波／マイクロ波焼灼療法
- ・CV ポート留置術
- ・透析シャントPTA、血栓除去
- ・消化管静脈瘤の血管塞栓術（B-RTO）
- ・ドレナージ



人工透析室

従来の血液透析に加え、新たな治療方法であるオンラインHDF・I-HDFや持続緩徐式血液濾過透析法（CHDF）、腹水濾過濃縮再静注法（CART）、血漿交換療法にも対応しています。

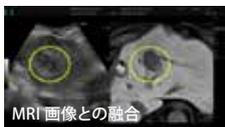
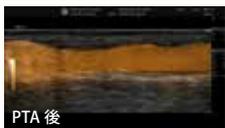


超音波エコー装置

GE 製 超音波検査装置 LOGIQ E10 にて撮像しています。

従来に比べ空間分解能とコントラスト分解能が向上し、より鮮明な画像を得ることができます。

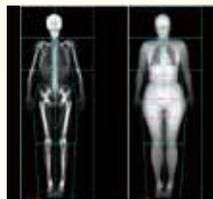
また、SWE、UGAP 解析ソフトを用いた肝脂肪や肝線維の数値評価により、脂肪肝や肝硬変に対してより正確な診断が可能です。



通常の超音波検査ではわからない小さな病変も、MRI 画像等と融合させることにより正確な同定ができます。同様に肝生検等においても、より正確で安全な検査ができます。

血管超音波検査に関しましては、より精度の高い画像の提供や血流評価が可能になったことから、狭窄部位の早期評価を行っています。特に透析患者様におきましては、比較的早い段階で経皮的血管形成術 (PTA) 治療判定が可能です。

骨密度測定装置



全身測定可能な機器を導入し、全身の骨密度を正確に測定可能です。また体組成表示機能を有し、からだ全体の筋肉・脂肪の分布も観察可能なため、骨密度だけでなく運動低下の原因となる筋肉量も併せて診断します。高齢者の骨折予防に大きく寄与する最新式機器です。



134床の入院病棟

一般急性期病棟 76 床、地域包括ケア病棟 58 床を有しています。

一般急性期病棟では、重症患者観察室を併設し、消化器や整形外科の手術前後等に対する検査・治療を積極的に行います。また、肺炎や脳梗塞、尿路感染など多様な疾患に幅広く対応しています。地域包括ケア病棟では、急性期治療を終えた後の治療継続や、患者様の在宅復帰に向けて多職種と協働しながら、住み慣れた地域の生活を取り戻すために必要な、医療と支援を行います。



地域医療連携室

地域の医療機関、介護施設、行政等と連携を図り、患者様やご家族とを結ぶ窓口となり、患者様が住み慣れた地域で安心して生活できるようお手伝いする役割を担います。

外部医療機関からの各種検査予約を受付しています。078-612-5420 (直通)



生活サポート・退院支援

おいさと栄養のバランスを考え、病状にあった食事を自前で提供しています。栄養サポート (NST) チームによる嚥下状況や栄養状態の評価、口腔ケア (歯科連携) の介入も行っています。口から食事が摂れなくなった場合、胃瘻 (PEG) 造設、腸瘻造設、経皮経食道胃管挿入術 (PTEG) や中心静脈 (CV) ポート、末梢留置型中心静脈カテーテル (PICC) 留置などの選択肢のご提示・内容のご説明から施術まで対応可能です。また、急性期から慢性期まで、一人ひとりの患者様の病状や生活環境を踏まえてリハビリテーション介入を行います。褥瘡処置や治療も専門的に幅広く行います。



さまざまな分野の専門家が協力する

チーム医療

専門診療と地域医療を両立するため、
多職種が連携し患者様の治療とサポートを行います。

感染対策チーム ICT

患者様や職員を院内の様々な感染症から守るため、問題となる感染症の発生状況を把握し、適切な感染対策が行えるよう活動します。また抗生剤の適正使用のため情報提供や治療状況の確認など支援を行います。

運営ミーティング

毎日朝夕2回、全部署の所属長が集まり、連携の為に情報交換を行います。話し合われた内容はその日のうちに各スタッフへ伝えられるためスピード感のある連携が行われます。

医療安全対策チーム

インシデント・アクシデントの予防を目的とした情報共有と対策検討を行います。インシデント発生時の迅速な初動対応や傾向分析を担い、院内の「安全文化」のさらなる定着に努めます。

骨粗鬆症対策 リエゾンチーム

骨粗鬆症の予防と改善を行い、骨折防止を目的とした取り組みを行います。また多職種で連携を取りながら、骨粗鬆症に対する適切な治療や治療を継続できる働きかけを行います。

褥瘡対策チーム

週2回、ベッドサイドで回診を行い、褥瘡発生の原因について理学療法士、看護師と個々に検討。治療のみならず、発生予防にも努めています。外科的対応を要する場合は、専門病院と連携し対応します。

栄養サポートチーム NST

患者様が生涯安全に栄養摂取できるようサポートします。栄養科を中心に多職種で週1回のカンファレンスに加え、専属の言語聴覚士による嚥下機能評価、歯科衛生士による口腔ケアも行います。



～当院にて快適にお過ごしいただくために～

- ① 24時間常駐の警備員を配置しています
- ② 一階ロビー売店で生活用品や衣料品、食品、新聞等を販売しています
- ③ 衣類やタオルに加えティッシュ、歯ブラシ、シャンプーなどの日用品を含む入院セットとおむつセットが定額で利用でき、緊急時でも安心してご入院頂けます
- ④ 感染対策として一階トリアージ室と感染制御のための発熱者用診察室、全館非接触洗浄トイレ、病室に陰圧装置およびHEPAフィルタ搭載空気清浄機を設置しています
- ⑤ 全館Wi-Fiを完備しています



▶ QRよりアクセスできますのでご確認ください



当院ホームページ



外来体制表

医師紹介

理事長 金守良 きむすりやん

■卒業/鹿児島大(昭和50年卒)

■専門領域
内科 肝臓内科 消化器内科

■所属学会・専門資格

日本肝臓学会 専門医 指導医
日本消化器病学会 専門医 指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医 指導医
日本内科学会 総合内科専門医 内科指導医
日本医師会認定 産業医
認知症サポート医



肝炎から肝がんまでのトータルケアが私の仕事です。

放射線科部長 小林 久人 こばやしひさと

■卒業/山口大(昭和54年卒)

■専門領域
放射線科

■所属学会・専門資格

日本医学放射線学会 放射線診断専門医 研修指導医
日本核医学会 専門医 PET核医学認定医
日本インターベンショナルラジオロジー学会 IVR専門医
日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医

※外部医療機関からの(内視鏡・CT・MRI・エコー)検査予約承っております。
読影後、画像および所見レポートを併せて迅速にご報告いたしますので診断にご活用下さい。

CT、MRI、USなどの画像診断と画像下治療(IVR)が専門です。画像診断は、全身のあらゆる疾患の診断にたくわえず、また、切らずに治すIVRは、肝がんなどの治療に威力を発揮します。縁の下の力持ち的な存在ですが、信頼される画像診断、IVRで皆様に貢献いたします。



循環器内科部長 佐々木 健一 ささきけんいち

■卒業/京都大(平成16年卒)

■専門領域
循環器内科

■所属学会・専門資格

日本循環器学会 専門医 / 日本内科学会 総合内科専門医、認定医
ICD制度協議会 インフュージョンコントロールドクター



循環器内科とは心臓や血管に関する病気を診療する科です。超高齢社会となり、心不全の方は急激に増えています。息苦しい、胸苦しい、動悸、下肢がむくむなどの症状がおありの方はぜひご相談下さい。また、総合内科専門医として心臓以外の病気にもできる限り対応させていただきます。

医師 中井 敦史 なかいあつし

■卒業/徳島大(平成22年卒)

■専門領域
内科 消化器内科

■所属学会・専門資格

日本消化器内視鏡学会 専門医 / 日本内科学会 認定内科医



「先生に診てもらえて良かった」と思っていただけ、そんな医師でありたいと考えています。

診療科

- ・内科
- ・整形外科
- ・循環器内科
- ・脳神経外科
- ・糖尿病内科
- ・外科
- ・肝臓内科
- ・消化器外科
- ・神経内科
- ・泌尿器科
- ・消化器内科
- ・リハビリテーション科
- ・呼吸器内科
- ・放射線科
- ・腎臓内科(人工透析)

認定施設

- 二次救急指定
- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 臨床研修指定(神戸大協力量)
- 日本医療薬学会認定薬剤師研修施設
- 日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設
- 日本臨床栄養代謝学会NST稼働認定施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設
- 日本IVR学会専門医修練認定施設
- 神戸市立医療センター中央市民病院 内科専門研修プログラム特別連携施設

院長 金秀基 きんすぎ

■卒業/京都大(平成16年卒)

■専門領域
内科 肝臓内科 消化器内科

■所属学会・専門資格

日本肝臓学会 専門医 指導医 西部会評議員
日本消化器病学会 専門医 指導医 学会評議員 近畿支部評議員
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本内科学会 総合内科専門医 内科指導医



総合内科医としてどんな症状やご病気に対しても幅広く診療させていただきます。日本消化器病学会 専門医、日本肝臓学会 専門医、日本消化器内視鏡学会 専門医として高度専門医療も提供しております。併せて“脂肪肝外来”も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

外科部長 奥田 豊一 おくだとよかず

■卒業/大阪市立大(平成2年卒)

■専門領域
外科

■所属学会・専門資格

日本外科学会 専門医 / 日本肝臓学会 専門医



当院では外科治療を担当しております。虫垂炎、胆石症、腹部ヘルニア(脱腸)をはじめ、胃がん、大腸がんに対する手術治療を、患者様に負担の少ない腹腔鏡下手術中心で行っています。また、乳がん、皮膚のできもの(粉瘤など)の切除もしております。手術以外の治療も含め、患者様、御家族様と相談しながら治療方針を決定していきますので、まずはご相談を。

腎臓内科部長 高見 勝弘 たかみまさひろ

■卒業/近畿大(平成18年卒)

■専門領域
腎臓病一般 高血圧症 血液浄化療法

■所属学会・専門資格

日本腎臓学会 専門医 / 日本透析医学会 専門医
日本内科学会 総合内科専門医



透析や腎臓病治療を担当しております。腎機能障害や尿検査で異常を指摘された際には、一度ご相談ください。

医師 藤井 友実 ふじいゆみ

■卒業/神戸大(平成20年卒)

■専門領域 / 内科 消化器内科

■所属学会・専門資格

日本消化器病学会 専門医
日本消化器内視鏡学会 専門医 / 日本内科学会 認定内科医



消化器内視鏡検査も担当しています。常に患者様の立場に立って治療方針を考えるように心がけています。何でもお気軽にご相談ください。

医師 湯浅 佳菜子 ゆあさかなこ

■卒業/香川大(平成20年卒)

■専門領域 / 内科

■所属学会・専門資格 / 日本医師会認定 産業医



病気になった時、本人はもちろん、ご家族も不安でいっぱいのことと思います。治療はもちろん、今後の生活のことなど、わからないことがあれば遠慮なく聞いてください。専門のスタッフも交えて一緒に考えていきましょう。

交通のご案内

〒653-0801 神戸市長田区房王寺町3丁目5-25
代表電話：(078) 612-5151
神戸電鉄「長田駅」より徒歩5分
神戸市営バス ③・⑥・⑪・④⑩・⑫「房王寺町5丁目」
バス停より徒歩5分